

[32_03]九州大学大型計算機センター広報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1470351>

出版情報：九州大学大型計算機センター広報. 32 (3), 1999-09. 九州大学大型計算機センター
バージョン：
権利関係：



お 知 ら せ

センターニュース配布用電子メールアドレスの変更について	175
VPP700/56 上の MPI 利用に関する注意	176
「流体の熱物性値プログラム・パッケージ PROPATH」のバージョンアップのお知らせ	177
大容量ファイルサーバの導入とファイル負担金値下げのお知らせ	177
新汎用コンピュータシステム決定のお知らせ	178
Fortran コンパイラ一部障害のお知らせ (VPP700/56)	178
Gaussian 98 のテスト公開のお知らせ (VPP700/56)	178

センターニュース配布用電子メールアドレスの変更について

現在、センターニュースを電子メール(CN-mail)で配布しておりますが、その配布先となる電子メールアドレスの変更は利用者自身で行って下さい。本センターでは変更いたしません。変更方法は以下のとおりです。

◆ 配送先の変更方法

CN-mailの配送先は、ライブラリサーバ wisdom (IPアドレス: 133.5.9.9) のホームディレクトリに置いてある ``.forward"ファイルの記述内容によって決まります。``.forward"ファイルは、電子メールの転送先を記述するファイルです。

• (A) 利用申請書に電子メールアドレスを記入している場合

個人のホームディレクトリにある ``.forward"ファイルに、申請書に記入した電子メールアドレスが記述されています。例えば、課題番号とCN-mail送り先アドレスが以下の場合を考えます。

大型計算機センターの利用課題番号	a70099a
申請書に記述した電子メールアドレス	myID@mylab.mydomain.ac.jp

wisdomの ``a70099a"さん用のホームディレクトリに ``.forward"ファイルがあり、そのファイルには ``myID@mylab.mydomain.ac.jp"と記述されています。

• (B) 利用申請書に電子メールアドレスを記入していない場合

ホームディレクトリに ``.forward"ファイルは存在しません。

◇ 配送先変更コマンド : chfwd

``.forward"ファイルの記述内容を変更すれば、転送先が変わります。直接ファイルの変更を行なうのがわかりにくいという方のために、chfwd コマンドを用意しました。chfwd は、 ``change.forward" の略称です。

• (a) ``.forward"ファイルが存在する場合

chfwd コマンドを実行すると、以下の様に現在の転送先アドレスが表示されます。

```
wisdom % chfwd
現在のCN-mail転送先アドレスは myID@mylab.mydomain.ac.jp です。
新しい転送先を入力しますか? (y/n) [n]
```

転送先アドレスの確認だけを行ないたい場合はリターンキーまたは [n] を押して終了して下さい。転送先アドレスを変更したい場合は [y] を押して下さい。[y] を押すと、以下のように転送先アドレスの入力に移ります。

```
新しい転送先を入力しますか? (y/n) [n] y          ← [y] を入力します。
新しい転送先アドレスを入力して下さい。
newID@newlab.newdomain.ac.jp                     ← 新しい転送先を入力します。
転送先を newID@newlab.newdomain.ac.jp に変更します。
よろしいですか? (y/n) [n] y                      ← 同意する場合は[y]を入力します。
転送先を newID@newlab.newdomain.ac.jp に変更しました。
```

- (b) ``.forward" ファイルが存在しない場合

chfwdコマンドを入力すると、以下のように出力されます。

```
wisdom % chfwd
現在 CN-mail 転送先アドレスは指定されていません。
新しい転送先を入力しますか？ (y/n) [n]
```

新たな転送先アドレスを指定したい場合は、[y]を入力して、その後表示される質問に応じて転送先アドレスを入力して下さい。入力の様子は、(a)の場合と同様です。

◇ 直接 ``.forward"ファイルを変更

CN-mailの配送先(受取アドレス)の変更は、``.forward"ファイルの記述を直接変更することでも行なえます。以下に3つの場合における変更方法例を示します。

1. wisdomから別の計算機で読みたくなった場合

新たに ``.forward"ファイルを作成し、そのファイルに転送先の電子メールアドレスを記述します。

2. CN-mailの受取先を、``myID@mylab.mydomain.ac.jp" から ``newID@newlab.newdomain.ac.jp" に変更したい場合

``.forward"ファイルの記述を ``newID@newlab.newdomain.ac.jp" に変更します。

3. wisdom上と ``myID@mylab.mydomain.ac.jp"の両方でCN-mailを読みたい場合

``.forward"ファイルに、 ``myID@mylab.mydomain.ac.jp, ¥a70099a"と記述します。

また、最新および過去のセンターニュースはWWWを通じて閲覧可能です。WWWブラウザ(Netscape や Internet Explorer)を御使用の方は、以下のURLからセンターニュースを閲覧して下さい。

[センターニュース\(http://www.cc.kyushu-u.ac.jp/users/news.html\)](http://www.cc.kyushu-u.ac.jp/users/news.html)

(共同利用掛 ダイヤルイン 092-642-2305)

(センターニュース No.583, 平成11年6月18日発行)

VPP700/56 上の MPI 利用に関する注意

大型計算機センターのスーパーコンピュータ VPP700/56 でメッセージパッシングライブラリ MPI を利用する場合の注意点を下記のページに掲載しています。

<http://www.cc.kyushu-u.ac.jp/library/etc/mpi-faq.html>

主な内容は、

1. プロセッサ数の指定方法
2. 1プロセッサで利用する場合の制限
3. メッセージボックスの大きさ
4. バイト境界について

です。マニュアルに記述されていない情報もありますので、MPI を利用される方は是非 一読下さい。

ライブラリ室 TEL: 092-642-2295 (ダイヤルイン)
E-mail: l-room@cc.kyushu-u.ac.jp

(センターニュース No.583, 平成11年6月18日発行)

「流体の熱物性値プログラム・パッケージPROPATH」のバージョンアップのお知らせ

標記パッケージを第10.2版から第11.1版にバージョンアップしました。
詳しくは下記URLを御覧ください。

<http://www.cc.kyushu-u.ac.jp/library/PROPATH/PROPATH.html>

(ライブラリ室 ダイアルイン 092-642-2296)
e-mail: t-room@cc.kyushu-u.ac.jp

(センターニュース No.583, 平成11年6月18日発行)

大容量ファイルサーバの導入とファイル負担金値下げのお知らせ

センターでは、本年3月末に高性能データベースサーバ、大容量ディスクアレイ装置、及び、高速磁気テープライブラリ装置で構成されたファイルサーバシステムを導入しました。これに伴い、kyu-vpp (VPP700/56) と kyu-cc (m-1800/20U) の利用者ファイルを新ファイルサーバに移行し、また、ファイル負担金も値下げしましたので以下にお知らせします。

ファイルサーバは kyu-vpp と kyu-cc の利用者ファイル用で、大容量の RAID 5 ディスク装置を備えています。センターでは3月末のサービス停止期間中に kyu-vpp と kyu-cc に作成されていた利用者ファイルはすべてファイルサーバへ移行作業を行い、4月1日から運用を開始しています。なお、kyu-vpp、kyu-cc とファイルサーバは高速 LAN で接続し、ファイルを共有していますので使用方法は従来通りで変更はありません。

導入後の利用者用ディスク容量は約 1 TB となり、大容量ファイルの保存にも対応できるようになりました。そこで、これらの資源を活用していただくため、4月1日から負担金を改定し、大容量ファイルのファイル負担金を最大 1/10 に値下げしました。

ファイルサーバのファイル負担金（1 課題当たりのファイルの合計に課金）

3月まで	: 500 KB につき	1 日	1 円
4月から	: 100 MB まで	0.5 MB につき	1 日 1 円
	: 100 MB を超える部分	50 MB につき	1 日 10 円

下記は1日あたりのファイル負担金を比較したのですが、大容量ファイルは従来 と比べ、大幅値下げとなっています。ご利用ください。

ファイル容量	3月までの負担金	4月以降の負担金	値下げ幅
100 MB	205 円	200 円	2% 値下げ
500 MB	1,024 円	280 円	72% 値下げ
1 GB	2,098 円	390 円	81% 値下げ
2 GB	4,195 円	590 円	85% 値下げ

注) 1024 KB = 1 MB, 1024 MB = 1 GB で課金

RAID ディスクは一つのデータを複数のディスクに分割して記録するため高速にアクセスでき、また、冗長性を備えているためデータの信頼性も高いのですが、センターでは更に、前述の磁気テープライブラリ装置にも定期的にバックアップを行って利用者ファイルの安全性の保持に努めています。kyu-vpp 等の計算機利用のためのファイルだけでなく、研究室のワークステーションのファイルの保管庫としても是非ご利用ください。

なお、定期保守(毎水曜日午前 5:00～12:30)で kyu-vpp、kyu-cc が停止しているときも wisdom を経由していつでもファイルのアクセスが可能です。

(システム運用室 ダイアルイン 092-642-2306, E-mail: request@cc.kyushu-u.ac.jp)

(センターニュース No.584, 平成11年7月15日発行)

新汎用コンピュータシステム決定のお知らせ

本センターでは、平成12年1月より、現在のM-1800を中心とした汎用コンピュータシステムを新システムへ更新いたします。新システムの詳細や新システムへの移行に必要な情報は、今後のセンターニュースおよびセンター広報でこれから皆様に順次お知らせいたします。

新汎用コンピュータシステムは、以下のような機器から構成されます。

(1) 汎用UNIXサーバ: 富士通株式会社製 GP7000F モデル 900

このシステムは、現有の M-1800/20U とライブラリサーバが持っている役割のうち、Fortran プログラムの開発や、各種アプリケーションの実行など、数値計算やデータ解析に関する部分を受け継ぐものです。64 台の SPARC64 GPプロセッサ(300MHz)と 64GB の共有型主記憶を有しており、オペレーティングシステムとして Solaris 7 が動作します。

(2) 端末サーバ: 富士通株式会社製 GP7000F モデル 200

このシステムは、現有の M-1800/20U とライブラリサーバが持っている役割のうち、電子メールの送受信等、ネットワークサービスに関する部分を受け持ちます。2 台の SPARC64 GPプロセッサ(250MHz)と 256MB の共有型主記憶を有しており、オペレーティングシステムとして Solaris 7 が動作します。また、回線制御装置として ASCENDコミュニケーション株式会社製 MAX6000 を有しており、従来よりもネットワーク接続サービスを向上させることができます。

(3) その他のサーバ

上記のシステムの他、利用者認証等を担当する利用者管理サーバおよび課金情報処理等を担当する運用管理サーバを導入します。

(システム運用室 ダイヤルイン 092-642-2306)
E-mail: request@cc.kyushu-u.ac.jp

(センターニュース No.585, 平成11年8月16日発行)

Fortranコンパイラ一部障害のお知らせ(VPP700/56)

VPP700/56の単一PE上で動作するFortran 90/VPコンパイラに一部障害があったことが判明しました。内容、発生条件は下記の通りです。障害は各条件をすべて満たした場合に発生する可能性のあるもので、条件のうち一つでも該当箇所がない場合には発生しません。障害は修正済みです。以下の条件の時、MAXLOC, MINLOC組込み関数の結果が異なる場合がある。

1. ARRAYパラメタが4バイト実数型である。
2. MASKパラメタに真が定数で指定されている。
3. ARRAYパラメタに32以上の要素を持つ次元が存在する。

(ライブラリ室 ダイヤルイン 092-642-2295)
e-mail: l-room@cc.kyushu-u.ac.jp

(センターニュース No.585, 平成11年8月16日発行)

Gaussian 98のテスト公開のお知らせ(VPP700/56)

分子軌道計算プログラムパッケージ Gaussian の最新バージョン Gaussian 98をスーパーコンピュータVPP700/56でテスト公開します。利用方法は <http://www.cc.kyushu-u.ac.jp/library/Gaussian/Gaussian.html> を参照してください。また、Gaussian 94も引続き利用できます。

(ライブラリ室 ダイヤルイン 092-642-2295)
e-mail: l-room@cc.kyushu-u.ac.jp

(センターニュース No.585, 平成11年8月16日発行)